

# レッツ原価管理Go2

BIZUTTO経費（アルプスシステムインテグレーション株式会社）

連携マニュアル



株式会社レッツ

2023/7/27

# はじめに

当資料では、BIZUTTO経費で「費用仕訳」として登録したデータから仕訳データを作成し、レッツ原価管理Go2の「仕入伝票」に取り込む方法をご案内いたします。  
レッツ原価管理Go2および、BIZUTTO経費の基本的な使い方については、それぞれのマニュアルをご確認ください。



# 目次

1. 初期設定	… P. 4
マスタメンテナンス	… P. 5
①税区分	… P. 6
②勘定科目	… P. 8
③負担部門	… P.10
書出し形式の設定	… P.12
①変換形式	… P.13
②出力形式	… P.17
2. プロジェクトの更新	… P.21
①工事データ出力	… P.22
②Excelファイル加工	… P.24
③読込	… P.25
3. 仕入データの読込	… P.30
①仕訳の書出し	… P.31
②読込	… P.35

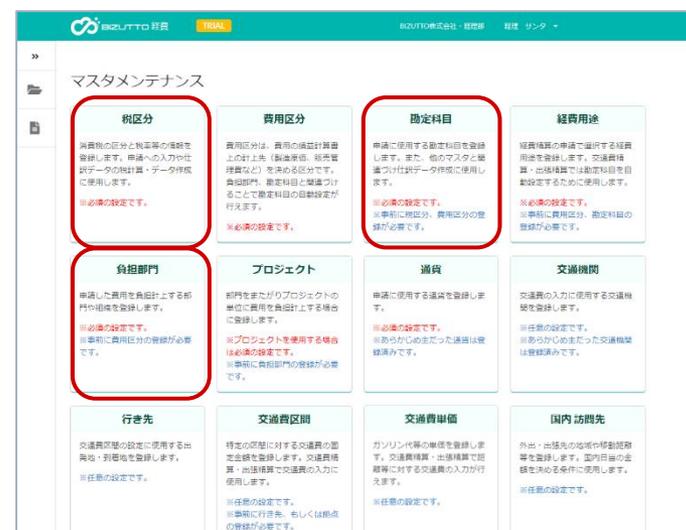
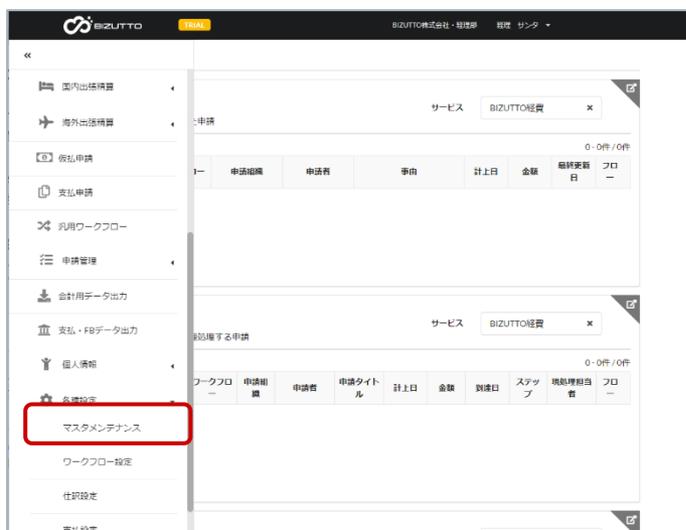
# 1. 初期設定

BIZUTTO経費とレッツ原価管理Go2の連携を行うための設定を行います。

- マスタメンテナンス … 「税区分」「勘定科目」「負担部門」をレッツ原価管理Go2に合わせた設定にします。
- 書出し形式の設定 … レッツ原価管理Go2で読込できるデータ形式の登録や、データの変換設定を行います。

# 1. 初期設定 マスタメンテナンス

左のメニューより BIZUTTO経費> 各種設定> マスタメンテナンスを選択し、「税区分」「勘定科目」「負担部門」の設定を行います。

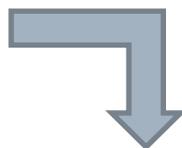


# 1. マスタメンテナンス ①税区分

BIZUTTO経費の税区分をレッツ原価管理Go2の税区分コードに変換するための設定を行います。

(1)マスタメンテナンスの「税区分」をクリックします。  
税区分の一覧が表示されます。

The screenshot shows the 'Master Maintenance' (マスタメンテナンス) menu. The 'Tax Classification' (税区分) option is highlighted with a red box. Below it, a grid of other maintenance options is visible, including 'Expense Classification', 'Fixed Item', 'Expense Purpose', 'Responsible Department', 'Project', 'Shipping', 'Communication Method', 'Destination', 'Communication Area', 'Communication Preparation', and 'Domestic Travel Preference'.



The screenshot shows the 'Tax Classification' (税区分) list. A '+ New Registration' (+ 新規設定へ) button is at the top. Below is a search filter section and a table of existing classifications.

編集	予約	税区分コード	税区分名	会計連携コード	消費税率	税計算区分	端数処理	ソート順	ステータス
<input checked="" type="checkbox"/>		TX01	課税10%	0	10%	課税 (内税)	四捨五入	1	有効
<input checked="" type="checkbox"/>		TX02	課税8%	22	8%	課税 (内税)	四捨五入	2	有効
<input checked="" type="checkbox"/>		TX03	非課税	2	0%	非課税		3	有効
<input checked="" type="checkbox"/>		TX04	不課税	4	0%	非課税		4	有効
1									

# 1. マスタメンテナンス ①税区分

(2)一覧の左側の「編集」をクリックします。

編集	予約	税区分コード	税区分名	会計連携コード	消費税率
<input checked="" type="checkbox"/>		TX01	課税10%	0	10%

(3)編集画面が表示されるので、レッツ原価管理Go2の税区分コードを「会計連携コード」に入力し、「更新する」をクリックします。

税区分設定

税区分コード  
TX01

税区分名 (必須)  
課税10%

会計連携コード  
0

税計算区分  
 非課税     課税 (内税)

端数処理  
 切上げ     切捨て     四捨五入

消費税率 (必須)  
10 %

ソート順 (必須)  
1

ステータス  
 有効

予約データ  
 データを予約登録する場合にチェックしてください。

レッツ原価管理Go2の主な税区分コード

課税	0
課税(軽減)	13
非課税	2
対象外	4

他の税区分コードはレッツ原価管理Go2のマニュアルで、仕入伝票のテキスト読込で用いる税区分のコードをご確認ください。

# 1. マスタメンテナンス ②勘定科目

BIZUTTO経費の勘定科目をレッツ原価管理Go2の勘定科目コードに変換するための設定を行います。

(1)マスタメンテナンスの「勘定科目」をクリックします。  
勘定科目の一覧が表示されます。

マスタメンテナンス

**勘定科目**

申請に使用する勘定科目を登録します。また、他のメニューと紐づけ可能なデータ作成に使用します。  
※必須の設定です。  
※事前に税区分、費用区分の登録が必要です。

勘定科目

+ 新規設定へ + インポートへ

検索条件

1 - 67 件 / 67 件

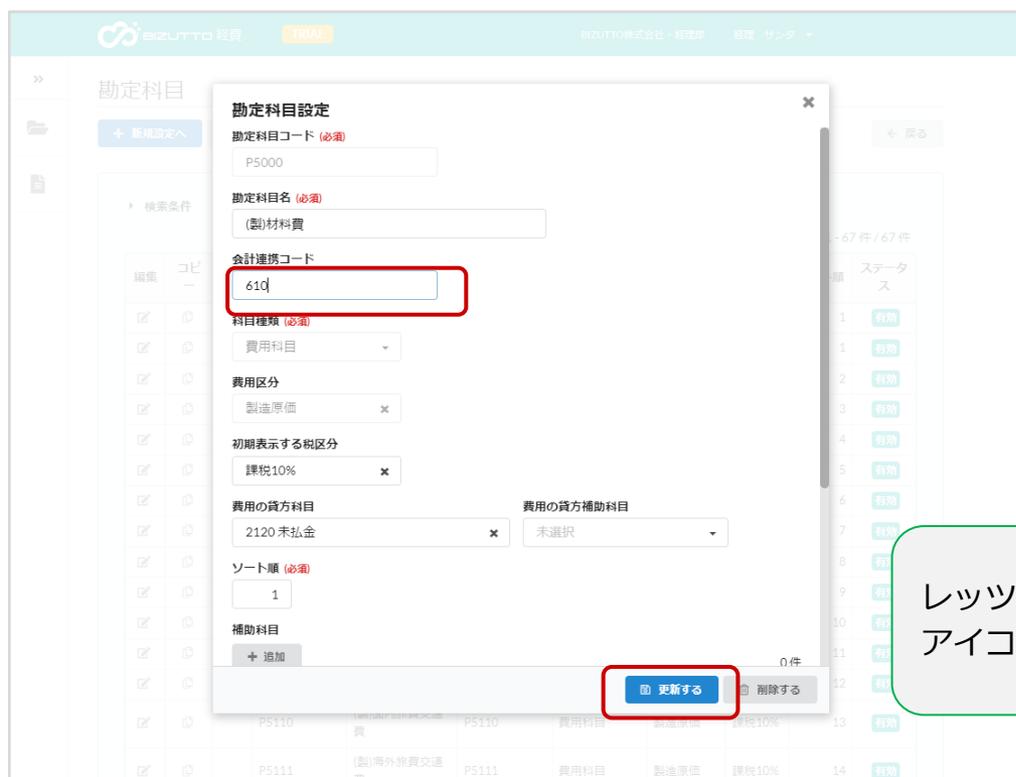
編集	コピー	予約	勘定科目コード	勘定科目名	会計連携コード	科目種類	費用区分	税区分	ソート順	ステータス
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5000	(製)材料費	610	費用科目	製造原価	課税10%	1	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5010	(製)消耗品費	P5010	費用科目	製造原価	課税10%	1	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5020	(製)修繕費	P5020	費用科目	製造原価	課税10%	2	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5030	(製)製造雑費	P5030	費用科目	製造原価	課税10%	3	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5040	(製)地代家賃	P5040	費用科目	製造原価	課税10%	4	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5041	(製)リース料	P5041	費用科目	製造原価	課税10%	5	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5042	(製)賃借料	P5042	費用科目	製造原価	課税10%	6	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5050	(製)水運光熱費	P5050	費用科目	製造原価	課税10%	7	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5060	(製)支払保険料	P5060	費用科目	製造原価	非課税	8	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	P5070	(製)福利厚生費	P5070	費用科目	製造原価	課税10%	9	有効

# 1. マスタメンテナンス ②勘定科目

(2)一覧の左側の「編集」をクリックします。

編集	コピー	予約	勘定科目コード	勘定科目名	会計連携コード
			P5000	(製)材料費	610

(3)編集画面が表示されるので、レッツ原価管理Go2の勘定科目コードを「会計連携コード」に入力し、「更新する」をクリックします。



勘定科目設定

勘定科目コード (必須)  
P5000

勘定科目名 (必須)  
(製)材料費

会計連携コード  
610

科目種類 (必須)  
費用科目

費用区分  
製造原価

初期表示する税区分  
課税10%

費用の貸方科目  
2120 未払金

費用の貸方補助科目  
未選択

ソート順 (必須)  
1

補助科目  
+ 追加

更新する

レッツ原価管理Go2の勘定科目コードは  
アイコンメニューの台帳>科目で確認します。

# 1. マスタメンテナンス ③負担部門

レッツ原価管理Go2の部門コードとBIZUTTO経費の負担部門が一致するよう、登録をします。

BIZUTTO経費のプロジェクトは負担部門の登録が必須のため、レッツ原価管理Go2で部門管理をしていない場合でも登録を行って下さい。

(1)マスタメンテナンスの「負担部門」をクリックします。  
負担部門の一覧が表示されます。

マスタメンテナンス

**負担部門**

申請した費用を負担計上する部門や相手を登録します。  
※必須の設定です。  
※事前に費用区分の登録が必要です。

**プロジェクト**

部門を単位としてプロジェクトの単位に費用を負担計上する場合に登録します。  
※プロジェクトを使用する場合は必須の設定です。  
※事前に負担部門の登録が必要です。

**行き先**

交通費区分の設定に使用する出発地・到着地を登録します。  
※任意の設定です。

**交通費区分**

特定の交通に対する交通費の区分を登録し、交通費精算・出張精算で交通費の入力に使用します。  
※任意の設定です。  
※事前に行き先、もしくはは航点の登録が必要です。

**交通費単価**

カソリン代等の単価を登録します。交通費精算・出張精算で経費額に対する交通費の入力が行えます。  
※任意の設定です。

**国内訪問先**

外出・出張先の地域や移動距離等を登録します。国内自由の登録を決定する条件に使用します。  
※任意の設定です。



負担部門

+ 新規設定へ + インポートへ < 戻る

検索条件

1 - 20件 / 20件

編集	予約	負担部門コード	負担部門名	組織	ソート順	ステータス	初期表示
<input checked="" type="checkbox"/>		131	本社建築一課	BIZUTTO株式会社	1	有効	
<input checked="" type="checkbox"/>		BU001	BIZUTTO		1	有効	✓
<input checked="" type="checkbox"/>		BU101	全社共通	管理本部	2	有効	
<input checked="" type="checkbox"/>		BU102	管理本部	管理本部	3	有効	
<input checked="" type="checkbox"/>		BU103	海外事業準備室	管理本部	4	有効	✓
<input checked="" type="checkbox"/>		BU105	経理共通	経理部	5	有効	✓
<input checked="" type="checkbox"/>		BU106	会計管理	経理課	6	有効	✓
<input checked="" type="checkbox"/>		BU107	財務管理	財務課	7	有効	✓
<input checked="" type="checkbox"/>		BU108	IT部共通	IT部	8	有効	✓
<input checked="" type="checkbox"/>		BU104	IT推進	情報システム課	9	有効	✓
<input checked="" type="checkbox"/>		BU204	営業部共通	営業本部	10	有効	✓

# 1. マスタメンテナンス ③負担部門

(2)画面上部の「新規設定へ」をクリックします。



(3)登録画面が表示されるので、必須項目を入力し「登録する」をクリックします。  
コードはレッツ原価管理Go2と同じものを入れます。

負担部門設定

負担部門コード (必須)  
13

負担部門名 (必須)  
本社建築部

組織 (必須)  
BIZUTTO株式会社

費用区分 (必須)  
製造原価

ソート順 (必須)  
1

初期表示  
 初期表示しない

ステータス  
 有効

予約データ  
 データを予約登録する場合にチェックしてください。

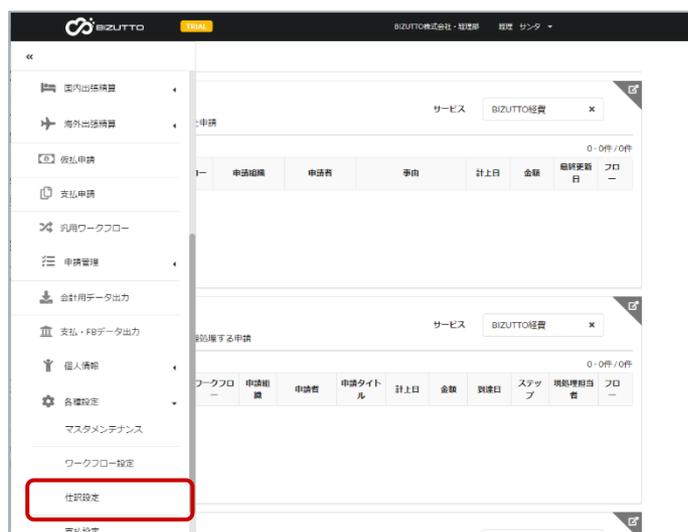
登録する

レッツ原価管理Go2の部門コードは  
アイコンメニューの台帳> 部門で確認します。

# 1. 初期設定 書出し形式の設定

BIZUTTO経費の仕入データをレッツ原価管理Go2の読込形式で出力するための設定を行います。

左のメニューより BIZUTTO経費>各種設定>仕訳設定 を選択し「仕訳変換パターン」「仕訳設定」を行います。



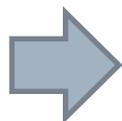
# 1. 書出し形式の設定 ①仕訳変換パターン

BIZUTTO経費の支払先コードと、レッツ原価管理Go2の仕入先コードの紐づけを行います。

BIZUTTO経費の「支払先の支払先コード」「個人口座の支払先コード」がレッツ原価管理Go2の「仕入先コード」と一致するよう登録している場合は、この設定は不要です。

(1) 「仕訳変換パターン」をクリックします。

(2) 「新規設定へ」をクリックします。



# 1. 書出し形式の設定 ①仕訳変換パターン

(3) 「仕訳変換パターンCD」 「仕訳変換パターン名」を入力します。

仕訳変換パターンCD	他と重複しない任意の値
仕訳変換パターン名	変換内容がわかる任意の値 【例】支払先コード変換（レッツ原価管理Go2用）

(4) 「仕訳変換パターン」の「追加」をクリックします。

# 1. 書出し形式の設定 ①仕訳変換パターン

(5) 「変換順」「変換条件1\_ (固定値を指定)」「変換結果\_ (固定値を指定)」を入力します。

仕訳変換パターン設定

仕訳変換パターン  
L02

変換順 (必須)  
1

変換条件1  
(固定値を指定) (仕訳データ項目を指定)  
PC001 未選択

変換条件2  
(固定値を指定) (仕訳データ項目を指定)  
未選択 未選択

変換結果  
(固定値を指定) (仕訳データ項目を指定)  
alps 未選択

確定

更新する 削除する

変換順	任意の数
変換条件 1 (固定値を指定)	BIZUTTO経費の支払先コード
変換結果 (固定値を指定)	レッツ原価管理Go2の仕入先コード

(6) 「確定」をクリックします。

確定

# 1. 書出し形式の設定 ①仕訳変換パターン

(7)手順(4)～(6)をレッツ原価管理Go2に転記する支払先すべてに対して行います。

(8)「登録する」をクリックします

仕訳変換パターン設定

仕訳変換パターンCD (必須)  
L02

仕訳変換パターン名 (必須)  
支払先コード変換

変換パターン  
+ 追加 7件

編集	変換条件1	変換条件2	変換結果	変換順	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	PU001		AIZAWAKE	1	
<input checked="" type="checkbox"/>	PU002		ISEBANKI	1	
<input checked="" type="checkbox"/>	PU003		KADOWAKI	1	
<input checked="" type="checkbox"/>	PC001		aoki	1	
<input checked="" type="checkbox"/>	PC002		kimura	1	
<input checked="" type="checkbox"/>	PC003		suzuki	1	
<input checked="" type="checkbox"/>	PC004		teduka	1	

# 1. 書出し形式の設定 ②仕訳設定

レッツ原価管理Go2のデータ出力形式の登録を行います。

(1)「仕訳設定」をクリックします。

(2)仕訳設定画面の上部にある  
「新規設定へ」をクリックします。



(3)テンプレートの選択画面で  
「レッツ原価管理Go2テンプレート」  
を選択し「確定」をクリックします。



# 1. 書出し形式の設定 ②仕訳設定

(4) 「仕訳設定コード」に任意のデータを入力します。

(5) 「この仕訳設定を使用する仕訳種別」に「費用仕訳（個人立替）」「費用仕訳（支払申請）」を選択します。

「この仕訳設定を使用する仕訳種別」では、他の仕訳設定で使用している種別を選択できません。  
他の仕訳設定で設定を解除してから登録を行います。

# 1. 書出し形式の設定 ②仕訳設定

(6) 「出力項目」\_ 「仕入先コード」の編集をクリックします。

出力項目			
+ 追加		53件	
編集	出力項目名	出力順	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	伝票番号	1	
<input checked="" type="checkbox"/>	見積番号	2	
<input checked="" type="checkbox"/>	仕入日	3	
<input checked="" type="checkbox"/>	注文番号	4	
<input checked="" type="checkbox"/>	仕入先コード	5	
<input checked="" type="checkbox"/>	仕入先名	6	

(7) 「固定値」「変換パターン」「変換条件とする仕訳データ項目1」「変換できない場合の出力値設定」を設定し、「確定」をクリックします。

**出力項目フォーマット** ×

出力項目名 (必須)  出力順 (必須)

仕訳データ項目  × フォーマット  + 割合を追加する

**固定値**

**変換パターン**  ×

**変換条件とする仕訳データ項目1**  × **変換条件とする仕訳データ項目2**

**変換できない場合の出力値設定**  ×

出力値の先頭に付与する文字

出力値の末尾に付与する文字

最大文字数

固定値	ZZ (レッツ原価管理Go2の「その他仕入先」)
変換パターン	①で登録した仕訳変換パターン
変換条件とする仕訳データ項目1	「支払先コード」
変換できない場合の出力値設定	「固定値を使用する」

コードが一致するため変換パターンを使用しない場合、手順(6)(7)は不要です。

# 1. 書出し形式の設定 ②仕訳設定

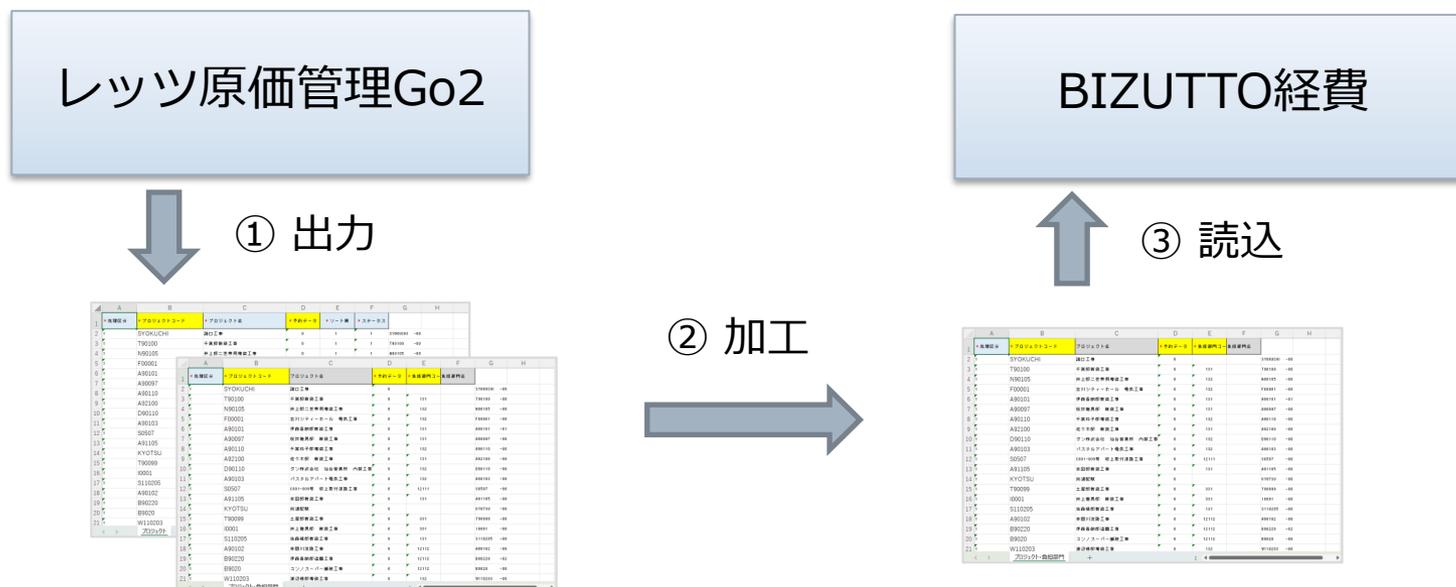
(8) 「登録する」をクリックして編集を終了します。

<input checked="" type="checkbox"/>	借方部門	7	🗑️
<input checked="" type="checkbox"/>	借方税区分	8	🗑️
<input checked="" type="checkbox"/>	借方金額	9	🗑️

[登録する](#) [← 戻る](#)

## 2. プロジェクトの更新

レッツ原価管理Go2の工事データを書出し、BIZUTTO経費のプロジェクトとして読み込みを行います。



新規登録のプロジェクトとしてBIZUTTO経費に読み込むため、レッツ原価管理Go2からは追加された工事のみを出力します。

## 2. プロジェクトの更新 ①工事データ出力

レッツ原価管理Go2の工事情報を、2種類のテンプレートを用いてExcel書出で出力します。

(1)レッツのホームページより、Excelテンプレートを2種類ダウンロードします。

- [プロジェクトデータ テンプレート.xlsx](#)
- [プロジェクト・負担部門データ テンプレート.xlsx](#)

(2)レッツ原価管理Go2の「工事登録」を開き、[F7検索]から工事一覧を表示します。

BIZUTTO経費に読み込み済みの工事が含まれないよう、絞込条件を指定してください。

## 2. プロジェクトの更新 ①工事データ出力

(3)[F10Excel]をクリックしてExcel書出を開き、テンプレートに「プロジェクトデータ\_テンプレート.xlsx」を指定して、書出し先を指定して[書出実行]をクリックします。

工事コード	工事略称	承認	受注日	消費税率	見積番号	グループ	工事名
SYOUKUCHI	-00	請口工事	2023年1月1日	10			請口工事
T80100	-00	千葉郡新築工事	2023年1月2日	10			千葉郡新築工事
N80105	-00	井上郡増築工事	2023年1月5日	10			井上郡二世帯用増築工事
F00001	-00	古川ファクトリー	2023年1月5日	10			古川シティーホール 電気工事
A80101	-01	伊藤郡新築	2023年1月8日	10			伊藤香朗邸新築工事
A80087	-00	坂井雄男邸 新築	2023年1月10日	10			坂井雄男邸 新築工事
A80110	-00	千葉伸子邸増築工事	2023年1月10日	10			千葉伸子邸増築工事
A80100	-00	佐々木邸 新築工事	2023年1月10日	10			佐々木邸 新築工事
D80110	-00	ダンケ内装工事	2023年1月10日	10			ダンケ株式会社 山台営業所 内装工事
A80103	-00	川口電気工事	2023年1月12日	10			バステルアパート 電気工事
S80097	-00	坂上取付道路工事	2023年1月15日	10	B0507	C001-009号	坂上取付道路工事
A81105	-00	本田邸新築工事	2023年1月31日	10			本田邸新築工事
KYOTSU	-00	共通通配版	2023年2月1日	10			共通通配版
T80089	-00	土屋邸新築工事	2023年2月1日	10			土屋邸新築工事
10001	-00	井上雄男邸 新築	2023年2月2日	10	A0001		井上雄男邸 新築工事
S110205	-00	佐藤棟邸新築工事	2023年2月8日	10			佐藤棟邸新築工事
A80102	-00	河野川流路	2023年2月10日	10			河野川流路工事
S80220	-02	伊藤香朗邸道路工事	2023年2月10日	10			伊藤香朗邸道路工事
E8020	-00	スーパースーパー舗装工事	2023年2月20日	10			コンシスタースーパー舗装工事
W10203	-00	渡辺棟邸増築工事	2023年3月3日	10			渡辺棟邸増築工事
T020408	-00	千葉真一郎工事	2023年3月9日	10	020408		千葉真一郎工事
00942	-00	道路改良工事	2023年3月27日	10	00942		道路改良工事
D80384	-00	佐藤和男棟邸工事	2023年3月27日	10	D80384		佐藤和男棟邸工事
D80383	-00	メゾンきらら電気	2023年3月31日	10			メゾンきらら 電気工事

Excel書出

テンプレート\* 元の場所

C:\temp\ZUTTO

プロジェクトデータ\_テンプレート.xlsx 更新 書式追加・編集

書出し先\*

C:\temp\プロジェクトデータ.xlsx ...

オプション

印刷形式\*  一覧形式  台帳形式 印刷対象\* すべて

Excel書出について 書出実行(E) キャンセル

書出完了後ファイルを閉く\*

(4)もう一度Excel書出を開き、テンプレートを「プロジェクト・負担部門データ\_テンプレート.xlsx」に変更し、書出し先のファイル名を変更して[書出実行]をクリックします。

## 2. プロジェクトの更新 ②Excelファイル加工

二つのExcelファイルを一つのExcelファイルにまとめます。

(1)書き出した二つのファイルを開きます。

1	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	SYOKUCHI	議口工事	0	1	1	SYOKUCHI	-00	
3	T90100	千葉橋修繕工事	0	1	1	T90100	-00	
4	N90105	津上地区沿岸修繕工事	0	1	1	N90105	-00	
5	F00001	富洲川フェリス 電気工事	0	1	1	F00001	-00	
6	A90101	伊原橋修繕工事	0	1	1	A90101	-01	
7	A90097	坂上橋修繕 電気工事	0	1	1	A90097	-00	
8	A90110	千葉橋手前修繕工事	0	1	1	A90110	-00	
9	A92100	堤ヶ浜部 修繕工事	0	1	1	A92100	-00	
10	D90110	ダン株式会社 協賛事務所 内装工事	0	1	1	D90110	-00	
11	A90103	バスタリアパート電気工事	0	1	1	A90103	-00	
12	S9507	000-0000 即上野修繕工事	0	1	1	S9507	-00	
13	A91105	本園修繕工事	0	1	1	A91105	-00	
14	KY0TSU	具通修繕	0	1	1	KY0TSU	-00	
15	T90099	土屋修繕工事	0	1	1	T90099	-00	
16	I0001	坪上修繕部 修繕工事	0	1	1	I0001	-00	
17	S110205	後橋修繕修繕工事	0	1	1	S110205	-00	
18	A90102	津原川修繕工事	0	1	1	A90102	-00	
19	B90220	伊原橋修繕修繕工事	0	1	1	B90220	-02	
20	B9020	コンクリート修繕工事	0	1	1	B9020	-00	
21	W110203	津上橋修繕工事	0	1	1	W110203	-00	

1	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	SYOKUCHI	議口工事	0	131	1	SYOKUCHI	-00	
3	T90100	千葉橋修繕工事	0	132	1	T90100	-00	
4	N90105	津上地区沿岸修繕工事	0	132	1	N90105	-00	
5	F00001	富洲川フェリス 電気工事	0	132	1	F00001	-00	
6	A90101	伊原橋修繕工事	0	131	1	A90101	-01	
7	A90097	坂上橋修繕 電気工事	0	131	1	A90097	-00	
8	A90110	千葉橋手前修繕工事	0	132	1	A90110	-00	
9	A92100	堤ヶ浜部 修繕工事	0	131	1	A92100	-00	
10	D90110	ダン株式会社 協賛事務所 内装工事	0	132	1	D90110	-00	
11	A90103	バスタリアパート電気工事	0	132	1	A90103	-00	
12	S9507	000-0000 即上野修繕工事	0	12111	1	S9507	-00	
13	A91105	本園修繕工事	0	131	1	A91105	-00	
14	KY0TSU	具通修繕	0	131	1	KY0TSU	-00	
15	T90099	土屋修繕工事	0	131	1	T90099	-00	
16	I0001	坪上修繕部 修繕工事	0	131	1	I0001	-00	
17	S110205	後橋修繕修繕工事	0	131	1	S110205	-00	
18	A90102	津原川修繕工事	0	12112	1	A90102	-00	
19	B90220	伊原橋修繕修繕工事	0	12112	1	B90220	-02	
20	B9020	コンクリート修繕工事	0	12112	1	B9020	-00	
21	W110203	津上橋修繕工事	0	132	1	W110203	-00	

(2)「プロジェクト・負担部門」のシート名のタブをドラッグし、「プロジェクト」の右側でドロップします。

二つのシートが同じファイルにあることを確認し、名前を付けて保存をします。

The image shows two screenshots of an Excel spreadsheet. In the top screenshot, the 'プロジェクト・負担部門' tab is highlighted with a red box, and a red arrow indicates it is being dragged towards the 'プロジェクト' tab. In the bottom screenshot, the 'プロジェクト・負担部門' tab has been moved to the right, positioned between the 'プロジェクト' and another tab, and is now highlighted with a blue box.

シートの順番は必ず「プロジェクト」「プロジェクト・負担部門」にしてください。

## 2. プロジェクトの更新 ③読込

作成したExcelファイルをBIZUTTO経費で読み込みます。

(1)左のメニューより BIZUTTO経費> 各種設定> マスタメンテナンスを選択し、「プロジェクト」をクリックします。

マスタメンテナンス

- 税区分**  
※費用の区分と税率等の情報を登録します。申請への入力や仕訳データの計算・データ作成に使用します。  
※必須の設定です。
- 費用区分**  
費用区分は、費用の勘定科目集計上の区分（製造原価、販売費・管理費など）を決める区分です。勘定科目、勘定科目と関連づけることで勘定科目の自動設定が行えます。  
※必須の設定です。
- 勘定科目**  
申請に使用する勘定科目を登録します。また、他のメニューと関連づけ仕訳データ作成に使用します。  
※必須の設定です。  
※事前に税区分、費用区分の登録が必要です。
- 経費用途**  
経費種類の申請で実行する経費用途を登録します。交通費精算、出張精算では勘定科目を自動設定するために使用します。  
※必須の設定です。  
※事前に費用区分、勘定科目の登録が必要です。
- 負担部門**  
申請した費用を負担計上する部門や組織を登録します。  
※必須の設定です。  
※事前に費用区分の登録が必要です。
- プロジェクト** (Red box)  
部門をまたがりプロジェクトの単位に費用を負担計上する場合に登録します。  
※プロジェクトを使用する場合は必須の設定です。  
※事前に負担部門の登録が必要です。
- 通貨**  
申請に使用する通貨を登録します。  
※必須の設定です。  
※あらかじめ定まった通貨は登録済みです。
- 交通機関**  
交通費の入力に使用する交通機関を登録します。  
※任意の設定です。  
※あらかじめ定まった交通機関は登録済みです。
- 行き先**  
交通費申請の設定に使用する出発地、到着地を登録します。  
※任意の設定です。
- 交通費区間**  
特定の区間に対する交通費の固定金額を登録します。交通費精算、出張精算で交通費の入力に使用します。  
※任意の設定です。  
※事前に行き先、もしくは拠点の登録が必要です。
- 交通費準備**  
カソリン代等の準備を登録します。交通費精算、出張精算で経路算に対する交通費の入力が行えます。  
※任意の設定です。
- 国内訪問先**  
外出、出張先の地域の移動経路等を登録します。国内移動の金額を決める条件に使用します。  
※任意の設定です。

プロジェクト

+ 新規設定へ + インポートへ ← 戻る

検索条件

1 - 70件 / 70件

編集	予約	プロジェクトコード	プロジェクト名	ソート順	ステータス
<input type="checkbox"/>		50000	テスト工事1	1	有効
<input type="checkbox"/>		50001	テスト工事2	1	有効
<input type="checkbox"/>		50002	テスト工事3	1	有効
<input type="checkbox"/>		50003	テスト工事4	1	有効
<input type="checkbox"/>		50004	テスト	1	有効
<input type="checkbox"/>		A90097	桜井龍男部 新築工事	1	有効
<input type="checkbox"/>		A90098	阿部部新築工事	1	有効
<input type="checkbox"/>		A90101	伊藤善朗部新築工事	1	有効
<input type="checkbox"/>		A90102	赤間川築路工事	1	有効
<input type="checkbox"/>		A90103	バステルアパート電気工事	1	有効

## 2. プロジェクトの更新 ③読込

(2) 「インポートへ」をクリックします。



(3) プロジェクトインポートの画面が表示されます。

中央のグレーの範囲に前の手順で作成したExcelファイルをドロップします。



## 2. プロジェクトの更新 ③読込

(4)中央にExcelファイルがあることを確認し、「インポートする」をクリックします。



(5)確認メッセージが出るので「OK」で進みます。



## 2. プロジェクトの更新 ③読込

(6)終了メッセージを「OK」で閉じます。



(7)プロジェクトインポート画面に戻るので、「実行結果へ」をクリックします。



## 2. プロジェクトの更新 ③読込

(8)実行結果の一覧が表示されます。

ステータスが「正常終了」なら読込が成功しています。

検索条件

1 - 2件 / 2件

詳細	ジョブ指示NO	ジョブ	ファイル名	ステータス	実行開始日時	実行終了日時
<input type="checkbox"/>	ION0000029	プロジェクトインポートジョブ	BIZUTTOプロジェクトデータ.xlsx	正常終了	2023/06/02 11:30:12	2023/06/02 11:30:13
<input type="checkbox"/>	ION0000028	プロジェクトインポートジョブ	BIZUTTOプロジェクトデータ.xlsx	エラー終了	2023/06/02 11:29:25	2023/06/02 11:29:27

1

ステータスが「エラー終了」の場合は、左の「詳細」からエラーの内容を確認し、データの修正を行って下さい。

ジョブモニタ詳細

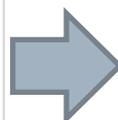
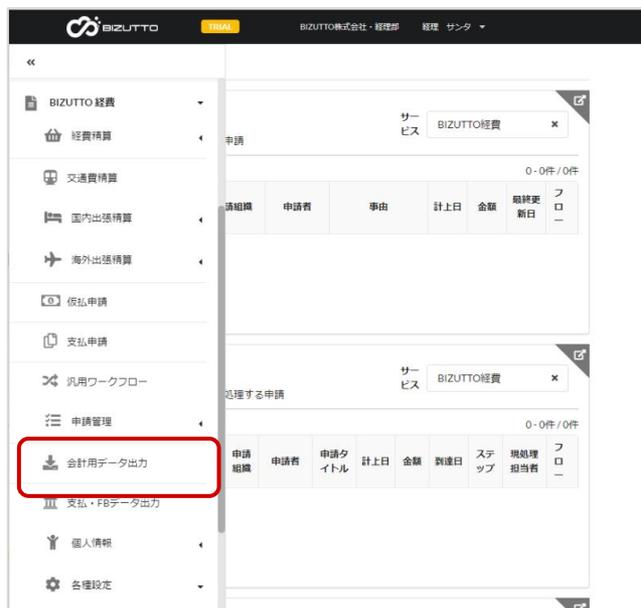
1 - 6件 / 6件

NO	実行内容
1	[プロジェクトインポートジョブ]処理を開始しました。
2	シート：プロジェクト・負担部門の2行目にエラーがあります。[AE0152]
3	負担部門がマスタに存在しません。負担部門を選択し直してください。[AE0021]
4	シート：プロジェクトの3行目にエラーがあります。[AE0152]
5	入力されたプロジェクトコードは既に登録済みです。[AE0048]
6	[プロジェクトインポートジョブ]処理を終了しました。



### 3. 仕入データの読込 ①仕訳の出力

(1)左のメニューより BIZUTTO経費> 会計用データ出力を選択します。



The screenshot shows the '仕訳一覧' (Job List) page. At the top, there is a search bar and a table header. The table contains two rows of data. The first row has application number 230003, payment reference number -, job type '費用仕訳 (個人立替)', application type '交通費精算', user name '有志 びすと', payment name '有志 びすと', date '2023/06/05', and status '0'. The second row has application number 230005, payment reference number -, job type '費用仕訳 (個人立替)', application type '経費精算', user name '有志 びすと', payment name '有志 びすと', date '2023/06/05', and status '0'. The page shows 1-2 items out of 2 items.

申請NO	支払指示NO	仕訳種別	申請タイプ	申請ユーザ名	支払先名	計上日	支払日	処理日	作成回数
<input type="checkbox"/> 230003	-	費用仕訳 (個人立替)	交通費精算	有志 びすと	有志 びすと	2023/06/05	-	2023/06/05	0
<input type="checkbox"/> 230005	-	費用仕訳 (個人立替)	経費精算	有志 びすと	有志 びすと	2023/06/05	-	2023/06/05	0

### 3. 仕入データの読込 ①仕訳の出力

(2)仕訳データを未作成の申請が表示されます。

作成する申請を選び、左側のチェックボックスをONにします。

仕訳一覧

検索条件

仕訳データを作成する → 仕訳データ作成状況確認へ 1 - 2件 / 2件

<input type="checkbox"/>	申請NO	支払指示NO	仕訳種別	申請タイプ	申請ユーザ名	支払先名	計上日	支払日	処理日	作成回数
<input checked="" type="checkbox"/>	230003	-	費用仕訳(個人立替)	交通費精算	有志 びずと	有志 びずと	2023/06/05	-	2023/06/05	0
<input checked="" type="checkbox"/>	230005	-	費用仕訳(個人立替)	経費精算	有志 びずと	有志 びずと	2023/06/05	-	2023/06/05	0

1

(3)「仕訳データを作成する」をクリックします。

仕訳一覧

検索条件

仕訳データを作成する → 仕訳データ作成状況確認へ

### 3. 仕入データの読込 ①仕訳の出力

(4)確認メッセージが出たら「OK」をクリックします。

(5)処理の受付メッセージがでたら「OK」をクリックします。

(6)仕訳データ作成画面に戻ります。  
「仕訳データ作成状況確認へ」をクリックします。

### 3. 仕入データの読込 ①仕訳の出力

(7)仕訳データ一覧の左のマークをクリックすると、仕訳データのダウンロードを行います。



The screenshot shows the BIZUTTO system interface. The header includes the BIZUTTO logo, the text "BIZUTTO 経費", a "TRIAL" badge, and the user information "BIZUTTO株式会社・経理部 経理 サンタ". The main content area is titled "仕訳データ一覧" (Job Entry List) and includes a "戻る" (Back) button. Below the title, there is a search condition section labeled "検索条件" and a table with one row of data. The table columns are "仕訳データ", "仕訳作成指示NO", "仕訳作成指示日時", and "仕訳データ出力状況". The first row contains the values "1", "JON0000014", "2023/06/05 13:50:51", and "未出力". A red square highlights the download icon in the "仕訳データ" column of the first row.

仕訳データ	仕訳作成指示NO	仕訳作成指示日時	仕訳データ出力状況
1	JON0000014	2023/06/05 13:50:51	未出力

### 3. 仕入データの読込 ②読込

レッツ原価管理Go2のメニュー ファイル>テキスト読込 でBIZUTTO経費から出力したCSVデータを仕入伝票として読込みます。

